

日本オブティミストディングー協会 2017 年年次総会 議事録

日時：2017年11月25日(土) 19時～20時

場所：若洲ヨット訓練所 2階会議室

出席役員：占部副会長、矢野副会長、濱本理事長、花田副理事長、高山副理事長、荒川理事、岡田理事、松尾理事、青野理事、西村理事、服部理事、須河内理事、中村理事、山田理事、秋山監事、檜皮監事

1) 開会の辞 矢野副会長

2) 議長選出 浅野会長欠席の為、矢野副会長が代行

3) 出席状況報告

審議に先立ち高山理事(OP協会)より評議員総数46名に対し、出席評議員数39名(内委任状9名)でOP協会規約(第21条-1、総会の定足数及び議決方法)を満たしており、本総会が成立したことが報告された。

4) 議事録確認 東水域：藤沢市 榊原評議員、西水域：津屋崎海洋 平井評議員を選出した。

第1号議案 2017年事業報告、及び、第2号議案 決算報告

濱本理事長より資料に沿って報告した。要点を以下に記す。

ルール計測委員会

- ・レース艇新規登録12艇
- ・OP協会主催計測セミナーを2回開催した。(2月高松、4月広島)

強化海外派遣委員会

- ・全日本大会 11月 福岡県小戸で開催
- ・ナショナルチーム選考会 3月 神奈川県江の島で開催
- ・NT合宿 5月 和歌山セーリングセンターで開催
- ・海外派遣選手権 選手権概要、成績等は総会資料に掲載

普及育成委員会

- ・3月に横浜で開催されたポートショー内JSAFブースにてOP級の広報を実施
- ・ジュニアセーラーの強化にむけて、JSAFと連携
- ・NT合宿の際に保護者との意見交換会を実施。皆様からいただいたご意見ご提案は今後の協会運営の参考にさせていただく。

レース委員会

- ・全日本大会 11月 福岡県小戸で開催
- ・ナショナルチーム選考会 3月 神奈川県江の島で開催
- ・東日本選手権 8月 神奈川県葉山で開催
- ・西日本選手権 8月 広島県広島で開催
- ・チームレース 9月 台風のため中止

- ・全日本大会杯 東西 27 大会 53 杯を全日本大会杯として配布した。
一枠につき協賛金 5 千円を入金していただいた。

総務委員会

- ・ JODA イヤーブックを発行して、今大会で配布した。不参加クラブは後日送付。
- ・ 2017 年度選手会員数は 354 名で近年減少傾向にある。
1980 年からの経過を総会資料に掲載。

会計報告

- ・ 予算、実績の収支を報告。

第 3 号議案 監査報告

檜皮監事より、資料に沿って報告した。

第 1～第 3 議案に関して質疑応答を行った。

質 問 1：計測会計から本会計に入金とあるが、どういうことか？

JODA 回答：計測に関する入金は、計測専用の JODA 計測口座を設けて別管理している。

計測口座の残高が一定金額に達したので、JODA 本会計に移行した。

質 問 2：本会計に移行するのではなく、そのまま記載した方がわかりやすいのでは？

JODA 回答：貸借対照表では、計測口座として記載報告しているが、本会計の収支報告書には協会資産としてまとめて報告する。年間の計測件数が多く管理が複雑なため、入金時に本会計と一本化することは現状では難しい。

原則では計測員に計測手数料は支払うが、中には受取辞退の場合もあり、そのような入金の蓄積である。

今後は是正が必要という認識があるので、管理方法の改善を前向きに検討する。

第 1～第 3 号議案に関して、出席者一同の拍手を持って承認された。

第 4 号議案 2018 年事業計画案、及び、第 5 号議案 2018 年予算案

濱本理事長より資料に沿って報告した。要点を以下に記す。

ルール計測委員会

- ・ ライフジャケットの安全規格が改定されたので、選手のライフジャケットを再確認していただきたい。
2018 年の最終選考会から適用予定。

強化海外派遣委員会

- ・ 2018 年 JODA ナショナルチーム選考会 3 月 21 日～25 日に日程変更 大分県別府
- ・ IODA 世界選手権 キプロス
- ・ IODA ヨーロッパ選手権 オランダ
- ・ IODA 北米選手権 メキシコ
- ・ IODA アジアオセアニア選手権 ミャンマー

- ・ ナショナルチーム合宿を4月28日～30日に愛知県蒲郡で開催予定。
- ・ アジアセーリングチャンピオンシップ（2018年6月に開催）に最終選考会で男子1名、女子1名選考する。派遣費用はJSAFより一部補助がある予定。

普及育成委員会

- ・ 加盟クラブへのコーチ（OP卒業生を含む）派遣事業に取り組む。
今後各クラブからの申請を募集する。費用については、年内に補助金を申請予定。
- ・ JSAFと連携してジュニアセーリングの普及に積極的に取り組む。

レース委員会

- ・ 全日本選手権 開催中
- ・ NT選考会 3月21日～25日
- ・ 東日本選手権 8月24日～26日
- ・ 西日本選手権 8月17日～19日
- ・ チームレース 9月15日～17日

- ・ 第50回全日本選手権（11月22日～25日、江の島開催）に向けて、全日本出場枠申請がある地方大会にて、協賛金一枠5000円で最大2枠を付与する。
- ・ 最終選考会2019年度開催地を公募する。
- ・ 全日本選手権第51回大会開催地を公募する。

総務委員会（予算案の報告）

- ・ 理事会の回数を減らし、経費を削減。（2017年から実施）
- ・ 協賛金280万円のうち、昨年度から50万円増は㈱Fast fitness JAPAN様の協賛である。
- ・ JSAFから50万円の入金是世界選手権のコーチ派遣費用に適用する。
（2018年度はキプロスなので多めの予算確保となっている）
- ・ 普及育成委員会として新規で30万円の予算を確保、積極的に普及育成活動を展開する。

第4～第5議案に関して質疑応答を行った。

JODA 補足1：ライフジャケットの安全規定について、桜マークが必須というわけではない。

質 問3：全日本枠を付与している3月開催の浜名湖YMFS大会と日程がかぶるにもかかわらず、NT選考会の日程が変更されたのはなぜか？他レースや他クラスと調整はしたのか？

JODA 回答：枠付きレースや他クラスとの調整はしていない。

卒業式の日程と重ならないように、選考会の日程を変更した。

次年度以降は全日本枠付きレースとの調整をするよう努力する。

しかしながら他クラスとの日程調整は難しいと考えている。

第4～第5号議案に関して、出席者一同の拍手を持って承認された。

第6号議案 その他

50周年記念事業実行委員会について：田中実行委員長（元 JODA 理事長）

ご挨拶と進捗状況の報告

- ・ OP 協会 50 周年記念事業として占部 JODA 副会長を中心に発足した。
- ・ 現役理事、元理事、江の島ヨットクラブジュニアとの打ち合わせを実施している。
- ・ 本大会中に第 6 回実行委員会を開催、日頃から交通費削減のため理事会と日程を共有。
- ・ 50 周年記念ロゴを公募して決定後、記念ロゴを配したポスター、ステッカーを作成した。
- ・ ステッカーは一枚 100 円で販売、本大会では参加選手に一枚ずつ無料配布した。
- ・ ポスターに「問い合わせは地元クラブまで」と記載しているので、対応をお願いしたい。
- ・ 50 年の歴史の中で死亡事故が 1 件もないことは誇りである。ぜひステッカーは車などに、ポスターは全国のハーバーなどに貼って協会 50 周年を盛り上げていただきたい。
- ・ 2018 年 6 月 17 日（日）記念式典を都内で開催予定、各クラブの代表者宛に案内状を送付する。
- ・ 記念誌の発行は荒川理事を中心に準備が進んでいる。
- ・ 50 周年記念大会は江の島で開催する。

事業計画案

- ・ 創立 50 周年記念誌を発行する
- ・ 創立 50 周年のホームページを開設し JODA のホームページにリンクし、進捗状況やデータ等を随時報告して公開する。

JODA 理念の報告：濱本理事長

JODA50 周年を迎えるのを機に、JODA 理念を明文化した。

第6号議案に関して、出席者一同の拍手を持って承認された。

第7号議案 役員の改選について

高山理事（事務局）より資料に沿って報告した。要点を以下に記す。

- ・ 任期満了：理事 8 名、監事 1 名
 - ・ 理事改選 8 名に対して、立候補 8 名、監事改選 1 名について立候補 1 名
 - ・ 選挙管理委員会山本委員長（東京都連）にて、立候補全員が条件を満たしていることを確認いただいた。
- 議長より立候補者数が改選定数内であるため、規約に沿って投票によらない出席者の賛同による承認方法が提案されて了承された。

第7号議案に関して、出席者一同の拍手を持って、役員立候補者全員が承認された。

休憩をはさみ、第一回理事会が開かれ、新理事長及び会計担当理事が次のように決定し、総会で報告された。

濱本 徹夫 理事長

服部 佳苗 会計担当理事

【その他】

JSAF & JODA 協働のジュニアセーリング普及事業について：JSAF 環境委員会 芝田様

- ・セーリングワールドカップのDVDを作成しクラブに1枚ずつ配布。欠席クラブは後日郵送する。OPセーラーがこの先のイメージを思い描けるように活用してほしい。
- ・「さあ、はじめよう。キッズからセーリングを！」のキャッチフレーズで一大キャンペーンを展開し、ジュニア世代のセーリング普及活動を行う。
- ・3月ポートショー（横浜開催）のブースでは従来のルールブック販売等をやめて、OPやセーリング映像を展示するなど、セーリング人口の拡大にむけて広報活動を展開する。
- ・2020東京オリンピックをセーリング人口底上げのチャンスと認識して、注目度を上げていきたい。
- ・JODA各加盟クラブの皆様にお願い
子供でもヨット（OP）に乗れるというメッセージを発信するための動画を作成して、ポートショー会場で放映したいので、各クラブの初心者映像を募集している。レース風景よりも、楽しく水と戯れる子供達の様子や、明るい表情が伝わるような動画にしたい。
- ・ポートショー来場者に具体的な案内ができるように、ヨット体験が可能なヨットクラブ名称や活動場所、イベントの開催情報などの情報提供をJODA経由で集約したい。
- ・ポートショーからヨット体験に繋がるように、ポートショー来場者に費用の割引などの特典付与が可能であればぜひご提案いただきたい。

矢野副会長による閉会の辞を以て、2017年日本OP協会年次総会は終了した。

議事録作成日： 2017年11月30日

作成者： 服部理事、高山理事

議事録署名人： 榊原 和久氏（藤沢市青少年セーリングクラブ評議員）

平井 健一氏（B & G津屋崎海洋クラブ評議員）

以上